

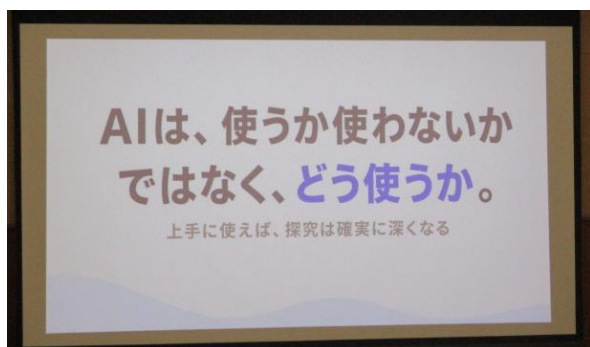
9月4日（金）第80回生 2年次「総合的な探究の時間」

特別講義：「実証的研究における問いの設定と研究方法について」



2学期の「総合的な探究の時間」が始まりました。1学期にSDGsに関連するプロジェクトに取り組んだ経験を活かし、新たなテーマで探究活動を行います。自ら問いを立てて個人探究プロジェクトに取り組む生徒もいれば、グループでフィールドワークを行う生徒もいます。

その第一歩として、今日は、「実証的研究における問いの設定と研究方法について」をテーマに、神戸松蔭大学の待田昌二教授にご講義いただきました。講義では、テーマ選びの重要性やテーマを決定する際のプロセス・注意点を丁寧に示していただきました。また、生成AIの活用戦略や注意点、情報源の検証・引用の重要性、フィールドワークの具体的な実施手法など、研究プロジェクトを推進する上で不可欠な実践的知見も得ることができました。



9月18日（金）からは、いよいよゼミごとに分かれて本格的な探究活動が始まります。今回の学びを土台として自分で設定した問いを深め、調査・分析・考察を重ねていきます。探究活動を通じて、課題発見力や論理的思考力、情報を適切に活用する力、さらには社会と主体的に関わる姿勢を身に付けていきたいと思います。